

2026年4月23日

報道関係者各位

株式会社オプティム  
(東証プライム市場、コード: 3694)

**MDM・PC 管理サービス「OPTiM Biz」が ver.10.5 にアップデート  
～専用ツール不要の Windows 操作ログ取得機能を標準搭載し、  
企業のインシデント対応力を強化～**

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、MDM・PC 管理サービス「OPTiM Biz」を、2026年5月24日にバージョン 10.5 へアップデートすることをお知らせいたします。

バージョン 10.5 では、「OPTiM Biz」の基本機能として、Windows の操作ログを自動収集し、1年間保管する機能を提供します。これによりログ収集ツールの新規インストールを行うことなく、Windows 端末の操作ログを確認することができるようになります。また、ログの保存期間を5年間に延長するオプションもご用意いたしました。

さらに、iOS 向けの設定項目を拡充し、iOS 端末における衛星通信や通話録音といった操作を禁止させることが可能になります。

**OPTiM Biz に  
端末操作ログ  
収集機能が追加!**

- Windows基本機能で利用可能
- 端末の操作ログを一括収集
- ログ保存期間を5年間に延長可能 **オプション**

操作	機器名	ユーザー
ログイン	WS-003	山本彩乃
ログイン	TABLET-02	坂本健太
ログイン	PC-002	小林大輔
ログイン	WS-001	井上真穂子
ログイン	PC-004	加藤晴
ログアウト	WS-003	高橋誠
ログイン	TABLET-02	高橋誠
ログイン	PC-001	伊藤麻衣
ログアウト	PC-001	佐藤花子
ログイン	WS-003	井上真穂子
ログイン	WS-002	中村優子
ログアウト	LAPTOP-B02	高橋誠
ログイン	PC-005	田中健一
ログイン	TABLET-02	佐藤花子
ログイン	PC-004	井上真穂子

■背景

近年、国内の企業において被害規模の大きなセキュリティインシデントが頻発しています。それに伴い、サプライチェーン全体で企業規模を問わずセキュリティ対策が急務となっており、最も脅威にさらされるPC 端末における操作の監視と記録の必要性が高まっています。

端末の操作ログを監視・取得することは、インシデントの予兆検知や発生抑止に繋がるだけでなく、万が一インシデントが発生した際の経緯の追跡において重要です。

## ■「OPTiM Biz」バージョン 10.5 アップデート内容

### ● Windows 向け端末操作ログ保存機能

Windows 端末の端末操作に関するログが取得できるようになります。取得した操作ログはユーザー名、機器名、カテゴリで検索できます。保存できる操作ログは以下のとおりです。

- 端末操作ログ
  - ◇ ログオン/ログオフ: ユーザーの端末利用開始・終了を記録し、不審なアクセスや時間外利用の早期把握を可能にします。
  - ◇ ロック/ロック解除: 画面ロック状況を可視化し、離席時の未ロックなど情報漏えいリスクの低減を支援します。
  - ◇ 電源 ON/電源 OFF: 端末の起動・終了履歴を把握することで、異常終了の検知や運用状況の分析に活用できます。
- 通信ログ
  - ◇ Wi-Fi、有線 LAN、Bluetooth 機器の接続を記録します。
- プリントログ
  - ◇ どの接続方式でプリンターにアクセスしたか、どのプリンターで何枚印刷したかを記録します。

また、今後は下記のログ機能の拡充を予定しております。

- ファイル操作ログ
  - 指定したファイル拡張子への操作を記録し、重要情報の不正利用や持ち出しの兆候を可視化できます。インシデントの早期検知と監査対応を支援します。
- デバイス接続ログ
  - 情報の出力・持ち出し状況を可視化できます。内部不正や情報漏えいリスクの抑止と監査対応を強化します。

### ● iOS 向け設定項目拡充

管理画面から下記の iOS/iPadOS の端末の設定が可能になります。

- 構成プロファイルの拡充
  - ◇ 衛星通信の禁止
  - ◇ 通話録音の禁止
  - ◇ デフォルトの Web ブラウザーの変更禁止
  - ◇ Web で配布されているアプリのインストール禁止
  - ◇ マーケットプレイスからのアプリインストール禁止
- ブラウザー、通話、メッセージにおけるデフォルトアプリの指定
- 位置情報取得間隔の設定

## ■「OPTiM Biz」とは

「OPTiM Biz」は、企業で使用されているスマートフォンやタブレット端末の管理、セキュリティ対策などを Web ブラウザー上から簡単に一括で行える、MDM・PC 管理サービスです。Zone Management や機器検出技術といった特許技術を組み込んだ機能や、端末メーカーとの提携による業界最多の対応機種数、大規模ユーザーを抱える組織の構造を視覚化した階層管理機能、直感的なユーザーインターフェースによる管理画面なども強みとしています。

詳細は以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/optim-biz>

「OPTiM Biz」は、あらゆる情シス業務を効率化・自動化する統合サービス「OPTiM Biz Premium」でもご利用いただけます。

「OPTiM Biz Premium」についての詳細は以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.optim.co.jp/optim-biz-premium/>

## 【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: [https://x.com/optim\\_jpn](https://x.com/optim_jpn)

## 【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム

上場市場: 東京証券取引所プライム市場

証券コード: 3694

URL: <https://www.optim.co.jp/>

OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階  
(東京本社)

OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル  
(佐賀本店)

OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階  
代表者: 菅谷 俊二

菅谷 俊二

主要株主: NTT 東日本株式会社  
富士フィルムホールディングス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 445 百万円

主要取引先: 株式会社 NTTドコモ、NTTドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フィルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)

事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業

(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

## 【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : [press@optim.co.jp](mailto:press@optim.co.jp)

OPTiM Biz サービスページ : <https://www.optim.co.jp/optim-biz>